北陸

とやまヘルスケアコンソーシアム

事務局

富山県 商工労働部 成長産業推進室 商工企画課
TEL：076-444-9606
FAX：076-444-4401
E-mail：health@tonio.or.jp

協議会の概要

- ✓ 富山県ものづくり産業未来戦略に基づき、新たな成長分野に位置付けたヘルスケア産業について、富山県内の産業界、高等教育機関及び行政等の協力による、付加価値の高いヘルスケア製品の開発などを通してヘルスケア産業の振興を図ります。
- ✓ 「快適デザインヘルスケア」をコンセプトとし、新たな技術や製品の開発、製品の高付加価値化により「とやまヘルスケアブランド」の確立を目指します。

主な会員　（会員数：151企業・団体　※令和7年4月1日時点）

産業界	富山県機電工業会、富山県アルミ産業協会、富山県プラスチック工業会、富山県繊維協会
大学・研究機関	富山大学、富山県立大学
行政機関	富山県（商工労働部、厚生部）
産業支援機関	富山県新世紀産業機構

PRポイント

- ✓ ものづくり企業や介護施設など幅広い業種から**ヘルスケア産業研究会、とやま医薬工連携研究会**の会員を募り企業のシーズと介護現場等のニーズとのマッチングを支援し、利用者視点の製品開発プロジェクトを推進します。
- ✓ 「**生活工学研究所 ヘルスケア製品開発棟**」と連携し、先端設備を活用して感性や五感の可視化による数値に裏付けがなされたしっかりとした製品評価することで製品品質の差別化（ブランド化）を目指します。

活動実績

- ✓ コーディネート活動による介護施設のニーズ調査やものづくり企業のシーズ技術とのマッチング支援や、セミナー・勉強会を実施します。
- ✓ ヘルスケア製品の研究開発補助金による製品化、事業化のための技術的課題解決の取組みを支援します。

（製品開発プロジェクト例）
・センサー＋カメラ一体型見守りシステム
・ワイヤレス足裏荷重分布計測インソール
・更年期症状改善機能と高いデザイン性をもつ衣類

ヘルスケア製品の製品開発プロジェクト

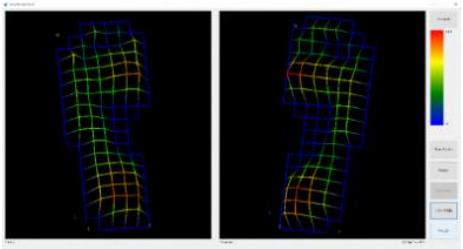
センサー＋カメラ一体型見守りシステム

非接触による被介護者の**体調管理**や行動異変を把握できる見守りシステムを実用化

ワイヤレス足裏荷重分布計測インソール

ワイヤレスで任意のシューズとインソールで荷重分布を**リアルタイム**で測定可能（例：運動靴、スキー靴に入れて体重移動の測定評価）

【インソール】



【足裏荷重の表示画面】

石川県次世代ヘルスケア産業協議会

◆ 地域：石川県
◆ 設立：令和3年1月18日

事務局

石川県商工労働部産業政策課
TEL：076-225-1513
FAX：076-225-1514
E-mail：sanren-sd@pref.ishikawa.lg.jp

協議会の概要

県民の健康寿命延伸の実現に向け、県内企業のヘルスケア産業への参入支援、健康経営の推進に関する取組を実施しています。

- ✓ 会員の連携・協働による新製品・新ビジネスの創出支援
- ✓ ヘルスケア産業に関する情報の共有、国等との連携
- ✓ 健康経営の推進　等

主な会員　（会員数：58企業・団体　※令和6年8月1日時点）

医療・介護関係機関	医療法人ホスピィーGROUP浦田クリニック、国立病院機構金沢医療センター、社会福祉法人北伸福祉会、石川県立中央病院、社会福祉法人眉丈会、金沢大学附属病院
ヘルスケア関係	株式会社アルプ、株式会社AIM、大塚製薬株式会社名古屋支店金沢出張所、損害保険ジャパン株式会社金沢支店、大同工業株式会社、株式会社歯愛メディカル、三谷産業株式会社、三菱電機株式会社北陸支社事業推進部　等
金融機関	株式会社北國銀行
大学・研究機関	国立大学法人金沢大学、国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学、北陸大学、金沢医科大学国立大学法人金沢大学AIホスピタル・マイクロシグナルダイナミクス研究開発センター
行政機関	石川県産業政策課（事務局）、石川県健康推進課

PRポイント

✓ 石川県ヘルスケア産業協議会では、県民の健康寿命延伸に向け、県内企業のヘルスケア産業への参入支援、健康経営の推進に関する取組を行っています。

【協議会参加のメリット】

・ヘルスケア産業参入・健康経営に関する情報提供
・希望があれば、国補助金等外部資金獲得を含め、協議会事務局による個別支援を実施
・協議会の場を活用した自社サービスの紹介　等

【特に力を入れている点】

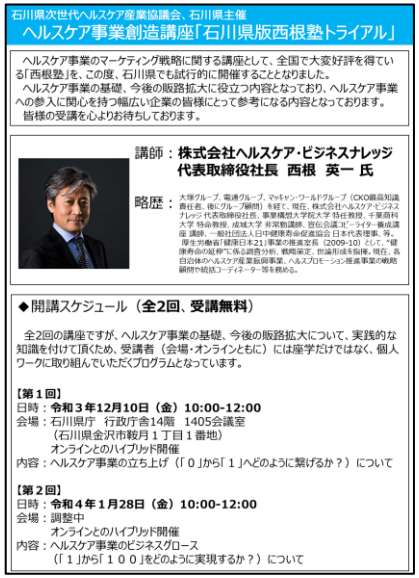
・ヘルスケア産業に参入を検討している企業に対する支援を今後、集中的に実施して行きたいと考えています。

活動実績

✓ 設立以降、ヘルスケア事業創造講座「石川県版西根塾」の開催や、（一財）北陸産業活性化センターと連携したフェムテック産業の普及啓発に取り組んでいます。

✓ 総会開催に併せて、金沢大学医学部教授等を招いて医学や健康に関するセミナーを開催し、会員に向けてヘルスケアや健康経営に関連する知識習得の場を提供しています。

✓ 事業者から相談があったヘルスケア関連事業での補助金申請サポートを行っています。


石川県次世代ヘルスケア産業協議会、石川県主催
ヘルスケア事業創造講座「石川県版西根塾トライアル」

ヘルスケア事業のマーケティング戦略に関する講座として、全国で大変好評を得ている「西根塾」を、この度、石川県でも試行的に開催することとなりました。
ヘルスケア事業の基礎、今後の販路拡大に役立つ内容となっており、ヘルスケア事業への参入に関心を持つ幅広い企業の皆様にとって参考になる内容となっております。
皆様の受講を心よりお待ちしております。

講師：**株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長　西根　英一 氏**

略歴：大塚グループ、電通グループ、マッキャン・ワールドグループ（CKO最高知識責任者、後にグループ顧問）を経て、現在、株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長、事業構想大学院大学 特任教授、千葉商科大学 特命教授、成城大学 非常勤講師、宣伝会議コピーライター養成講座 講師、一般社団法人日中健康寿命促進協会 日本代表理事、等。
厚生労働省「健康日本21」事業の推進室長（2009-10）として、"健康寿命の延伸"に係る調査分析、戦略策定、世論形成を指揮。現在、各自治体のヘルスケア産業振興事業、ヘルスプロモーション推進事業の戦略顧問や統括コーディネーター等を務める。

◆開講スケジュール（**全2回、受講無料**）

全2回の講座ですが、ヘルスケア事業の基礎、今後の販路拡大について、実践的な知識を付けて頂くため、受講者（会場・オンラインともに）には座学だけではなく、個人ワークに取り組んでいただくプログラムとなっています。

【第１回】
日時：**令和３年12月10日（金）10:00-12:00**
会場：石川県庁　行政庁舎14階　1405会議室
（石川県金沢市鞍月１丁目１番地）
オンラインとのハイブリッド開催
内容：ヘルスケア事業の立ち上げ（「０」から「１」へどのように繋げるか？）について

【第２回】
日時：**令和４年１月28日（金）10:00-12:00**
会場：調整中
オンラインとのハイブリッド開催
内容：ヘルスケア事業のビジネスグロース
（「１」から「１００」をどのように実現するか？）について

【令和3年度実施】
「石川県版西根塾トライアル」（全2回）

（第1回）R3.12.10
（第2回）R4.1.28

主催　石川県次世代ヘルスケア産業協議会、石川県
ヘルスケア事業創造講座「石川県版西根塾」

ヘルスケア事業のマーケティング戦略に関する講座として、全国で大変好評を得ている「西根塾」を、この度、石川県でも本格的に開催することとなりました。
ヘルスケア事業の基礎、今後の販路拡大に役立つ内容となっており、ヘルスケア事業への参入に関心を持つ幅広い企業の皆様にとって参考になる内容となっております。
皆様の受講を心よりお待ちしております。

講師：**株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長　西根　英一 氏**

略歴：大塚グループ、電通グループ、マッキャン・ワールドグループ（CKO最高知識責任者、後にグループ顧問）を経て、現在、株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長、事業構想大学院大学 特任教授、千葉商科大学 特命教授、宣伝会議コピーライター養成講座（上級コース）講師、一般社団法人日中健康寿命促進協会 日本代表理事、健康マスター検定協会「健検」理事等。
厚生労働省「健康日本21」事業の推進室長（2009-10）として、"健康寿命の延伸"に係る調査分析、戦略策定、世論形成を指揮。現在、各自治体のヘルスケア産業振興事業、ヘルスプロモーション推進事業の戦略顧問や統括コーディネーター等を務める。

◆開講スケジュール（**全５回、受講無料（※）**）
ヘルスケア事業の立ち上げから、事業を軌道に乗せるまでの基礎を実践的に学べる講座となっています。受講生（会場・オンラインともに）には座学だけではなく、ワークショップなどへの参加を通して学んで頂ける内容となっております。

※受講料は無料ですが、本講座のテキストである「ヘルスケアビジネスの教本」は購入を推奨しております。
ご購入は事前に以下のHPを通してご購入いただくか、会場でも販売しております。
(株)ヘルスケア・ビジネスナレッジHP　オンラインショップ　https://healthcare.official.ec/

【第１回】
日時：令和4年7月20日（水）10:00-12:00
会場：石川県庁　行政庁舎16階　1611会議室
（オンラインとのハイブリッド開催）
内容：ヘルスケア事業のローンチ(0→1)のためのアイデア開発と事業構想

【第２回】
日時：令和4年8月18日（木）10:00-12:00
会場：石川県庁　行政庁舎8階　811会議室（オンラインとのハイブリッド開催）
内容：ヘルスケア事業の精緻化のための調査分析とコンセプト設計

【第３回】
日時：令和4年10月5日（水）10:00-12:00
会場：調整中（オンラインとのハイブリッド開催）
内容：ヘルスケア事業のグロース(1→10)のためのブランディングとイシューイング

（裏面に続く）

【令和4年度実施】
「石川県版西根塾」（全5回）

（第1回）R4.7.20
（第2回）R4.8.18
（第3回）R4.10.5
（第4回）R4.11.9
（第5回）R4.12.7

中部

ウェルネスバレー推進協議会

事務局

愛知県　大府市　産業振興部　商工業ウェルネスバレー推進課
TEL：0562-45-6227（直通）　FAX：0562-47-7320
E-mail：shoko@city.obu.lg.jp
URL：https://www.city.obu.aichi.jp/wv/index.html
愛知県　東浦町　地域創造部　商工農政課
TEL：0562-83-3118（直通）　FAX：0562-83-6117

協議会の概要

- ✓ 健康・長寿に関する研究機関や施設が集積した「あいち健康の森及びその周辺地区」をウェルネスバレーと名付け、超高齢社会における課題解決に向けた先駆的な取組を推進するため、ウェルネスバレー関係機関や産業界、行政等によるコンソーシアムを設置
- ✓ ウェルネスバレー推進協議会では、認知症・フレイル予防、医療・介護系ロボット開発、生活習慣病予防をテーマとし、大府市と東浦町との共同によるワンストップ窓口により、ヘルスケア産業の創出に向けた実証事業等を支援

主な構成団体（21団体　※令和7年3月末時点）

医療・介護関係機関	あいち小児保健医療総合センター、大府病院、介護老人保健施設ルミナス大府、愛厚ホーム大府苑、住宅型有料老人ホームさわやかの丘、介護付有料老人ホームフラワーサーチ大府、介護老人保健施設相生、特別養護老人ホームメドック東浦、社会福祉法人憩の郷、就労継続支援B型事業所とこはぐ大府、メドックホーム栄風館
ヘルスケア関係	あいち健康の森公園、あいち健康の森薬草園、あいち健康の森健康科学総合センター
大学・研究機関	国立長寿医療研究センター、認知症介護研究・研修大府センター、至学館大学
その他	げんきの郷、ウッド・ビレッジ、大府商工会議所、東浦町商工会
行政機関	愛知県大府市（産業振興部）、東浦町（地域創造部）

PRポイント

・アイデアボックスを活用した医福工連携マッチング

医療・福祉現場から発出された課題（ニーズ）と市内外企業による試作開発

・共同開発・実証事業の取り組み

地区の介護施設等での実証希望者に対するサポート

・国立長寿医療研究センター健康長寿支援ロボットセンターリビングラボ・相談窓口

介護ロボットの開発・実証・普及支援

・STATION Aiパートナー拠点認定

活動実績

①共同開発・実証事業の取組み事例

②Wellness Valley Mobility Friendly Day 2023（2023年11月）

③Wellness Valley Startup Day 2025（2025年3月）

④介護ロボット導入調査報告書（2021年10月）

⑤AMED調査報告書　（2022年3月）

⑥土地利用

とろみ自動調理機

かんたんコミュニケーションタブレット『ケアびー』

レステップ

SAWANNA

ウェルネスバレーブランド認定商品例

愛知県知事より日本最大級のオープンイノベーション拠点STATION Aiのパートナー拠点に認定。（2023年9月）ヘルスケア分野を中心としたスタートアップ連携支援を力強く推進している。

musbun

スタートアップ連携事業（ジャパンヘルスケアビジネスコンテスト2022　アイデアコンテスト部門優秀賞スタートアップとの連携）

みえライフイノベーション総合特区地域協議会

事務局

三重県 雇用経済部 新産業振興課 成長産業・ライフイノベーション班
TEL：059-224-3113　FAX：059-224-2078
E-mail：shinsang@pref.mie.lg.jp

協議会の概要

- ✓ 三重県の医療・健康・福祉産業（ヘルスケア産業）を戦略的に振興することにより、本県の地域経済を担う新たなリーディング産業の創出と集積を図るとともに、医療・健康・福祉に関連した質の高い製品やサービスを供給できる地域づくりをめざす。
- ✓ 協議会には、県内大学、高等専門学校、医療・福祉団体、医療機関、金融機関、企業、国・県・市町等が参加。ヘルスケア分野の製品やサービスの創出につながる事業環境整備や支援策などについて協議・提案を実施。

主な会員　（会員数：35企業・団体　※令和7年4月1日時点）

医療・介護関係機関	三重県医師会、三重県歯科医師会、三重県薬剤師会、三重県看護協会、三重県作業療法士会、三重大学医学部附属病院
ヘルスケア関係	三重県薬事工業会、辻製油株式会社
金融機関	株式会社百五銀行、株式会社三十三銀行、株式会社商工組合中央金庫等
大学・研究機関	三重大学、鈴鹿医療科学大学、三重県立看護大学、皇學館大學、鈴鹿工業高等専門学校等
行政機関	三重県（雇用経済部、医療保健部）、鈴鹿市、津市、伊賀市、鳥羽市、尾鷲市、多気町、中部経済産業局

PRポイント

- ✓ 事業の効率的・効果的な実施に必要な規制の緩和提案や財政支援を得るため、平成24年7月、総合特区制度に基づく「みえライフイノベーション総合特区」の指定を受け、令和4年4月からは第3期総合特区計画を推進。
- ✓ 平成25年9月、企業等の製品開発を支援する拠点「みえライフイノベーション推進センター（MieLIP）」を県内７箇所に設置。各拠点が主体となって地域の企業等の様々な製品・サービスの創出を支援。
- ✓ 令和7年度は、県内企業と医療機器メーカー等とのより効果的なマッチングを行うため、医療・福祉機器等の製品開発に意欲のある企業へのアドバイザー支援等を実施するとともに、県内企業が医療機器分野に参入するにあたり、必要な知識を学ぶための連続した講座・病院見学会を開催。

活動実績

- ✓ ものづくり企業による医療・福祉機器等分野への参入・拡大促進（一部）
  - ・みえライフイノベーションシンポジウムの開催（展示会併催）
    →展示会出展：11社・機関
  - ・メディカルジャパン東京への三重県ブース出展
    →県内企業5社の出展を支援し、商談機会を提供
  - ・ニプロ株式会社の研究所である生産技術センター（ニプロ・ライフサイエンスサイトiMEP、滋賀県草津市）にて、ニプロ社社員・研究員と県内企業18社との展示商談会を開催。
- ✓ ヘルスケア分野におけるデータ、デジタル技術を活用した実証、研究開発　3件
- ✓ MieLIPを活用した製品・サービスの開発
  疾病・医療・介護領域　9件
  予防・健康領域　12件

みえライフイノベーション推進センター（Mie Life Innovation Promotion Center：**MieLIP**）

MieLIPセントラル

- 統合型医療情報データベースの活用
- 学内研究者と国内外研究機関・企業等とのコーディネート
- 地域拠点サテライトなどを活用した地域共創の支援

MieLIP鈴鹿

- 医療機器、介護支援ロボット等の開発
- 医薬品、化粧品、機能性食品の開発
- 薬用植物の栽培技術研究　等

MieLIP多気

- 医薬品企業と高校生がコラボした化粧品の開発
- 「医食同源」をテーマとした産業振興 等

MieLIP鳥羽

- 海洋資源を活用した化粧品の開発
- 離島を活用した健康ツーリズムの開発　等

MieLIP津

- 医療・福祉機器等開発の技術支援や新規参入支援
- 食の機能性素材の開発、機能性食品の開発　等

MieLIP伊賀

- 医療機関と食品メーカーが連携した食品開発
- 在宅医療システムの開発 等

MieLIP尾鷲

- 海洋深層水等を活用した製品の開発
- 健康ツーリズムの開発等

MieLIPを活用して製品化されたヘルスケア分野の製品・サービス

カテーテルホルダー

フレイル検知サービス